



ワシントン日本語学校(補習授業校)だより



はなみずき

mail: wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>



ワシントン日本語学校事務局
HOT LINE (301)962-7415
Phone (301)962-7410
FAX (301)962-7411

為果つ (しはつ)

校長 三原 洋一

年末の慌ただしさを感じる時期となりました。今年も今日が最後の授業です。

職員室からプレーグラウンドに目をやりますと、この寒さにも負けず、遊んでいる子どもたちの姿があります。

『子どもは風の子』とはよく言ったもので、見ているだけで元気をもらえます。



『良さを見つけて褒めて伸ばす』のスローガンのもとに教育活動に取り組んできた令和6年ですが、振り返ると、今年も、多くの出来事とともに子どもたち一人ひとりの成長を感じる一年でした。どの子どももよく頑張りました。



さて、12月を示す「師走」には、様々な語源があるようです。お坊さん（法師）が走

り回るほど忙しい月とよく言われますが、「1年の最後にはしはつ（しはつ）」が語源という説もあるようです。この一年間、子どもたちは学業や活動を通じて多くの「挑戦」に取り組み、仲間とともに困難を乗り越え、目標を達成しようと努力してきました。そして、粘り強さや協力する大切さを学び取ることができたことと思います。

特に、運動会や縦割りのピクニックデーなど学年やクラスを越えた活動の中で見せてくれた子どもたちの団結力と優しさには、私たち大人も感動させられる場面が多々ありました。これも、保護者の皆様の温かいご支援があってこそその成果です。この場をお借りして、心よりお礼を申し上げます。

生徒一人一人には、今年最後の月に、それぞれの目標を振り返り、「為果つ」ことができるよう、これまで学んだことのまとめをしっかり行ってほしいと思います。

ご家庭でも、年の瀬に向けて慌ただしい日々が続くかと思いますが、「為果つ」という思いを親子で共有し、充実した年末をお迎えいただければ幸いです。

今年も保護者の皆様、管理運営委員会の皆様には大変お世話になりました。来年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

そして、新しい年も素晴らしい一年を共に築いていきたいと思っています。



米国日本通運株式会社は2022年1月より、
社名を**NXアメリカ株式会社**へ変更致しました。



帰国の際の引越はNXアメリカにお任せください

お問い合わせ、お申込みはNXアメリカ ワシントン営業所まで

TEL: (703)-661-8326 (日本語ダイヤル)
URL: <http://www.nittsu.com/hikkoshi>



年末年始の事務局の業務

○今年も保護者の皆様の温かいご理解とご支援のもと、無事終業日を迎えることができました。

○事務局は、
22日(日)～25日(水)、28日(土)～1月2日(木)の業務を休ませていただきます。

○業務時間は、9:00～17:00です。

皆様、よい年末年始をお過ごしください。

事務局職員一同



1月2日までに進級申込を！

先日、メールでお知らせしたとおり、来年度に向けての進級希望調査を行っています。これは、来年度のクラス編制のための大変重要な資料にもなります。保護者の皆様、児童・生徒の皆様の共通の認識の上、来年**1月2日(木)まで**に、必ずご回答ください。また、進級を希望されない場合や卒業される場合もご回答ください。

お手数ですが、お子様1人ごとにこの手続きを行っていただくようお願いいたします。

1月の予定

4日 小1年授業参観(現幼稚部・新規) 幼稚部体験(新規)

18日 幼稚部・小学部1年生入学
説明会・面接(次年度)



今年も、「あしながおじさん」からクリスマスプレゼントの図書が届きました。例年のように、50冊の最新の本が、日本から郵送で届きました。



10年以上続く温かいご支援に心から感謝をしたいと思います。届いた本の詳細は、図書だよりをご覧ください。

本年度、本校は特に読書活動に力を入れていきます。たくさんの本を読んで、豊かな心を育ててほしいと思います。



秋のピクニックデー感想文紹介②

高等部2年 田中 桜子さん

秋のピクニックデー、本当に楽しかったです。私は前から日本語学校の全校生徒、家族含めての一体感が好きで通っていました。海外に住む上で、このような日本人のコミュニティーは大きな心のよりどころになっていました。そのため、今回新たな縦の交流で関係をさらに深められて嬉しかったです。幼稚部の子供たちは本当に可愛くて、私たちが行くだけで大興奮してくれました。いつか、あの子たちが高校生になって、また、下級生の子の憧れる存在になるのだなと思うと感慨深かったです。

高等部2年 松原 花音さん

自分よりずっと年下の子達と遊ぶ機会というのは、普段なかなか無い機会だったので、新鮮かつ楽しかったです。服装のテーマが決まっていて、それを話題にできたのがとても助かりました。

高等部2年 黒坂 凜々子さん

想像を上回る小学1年生のエネルギーに押され気味になっていましたが、楽しく会話をして遊ぶことができたと思います。はじめはあまり話さなかった子が、終わる時に折り紙をプレゼントしてくれたときの達成感や幸福感はとても強いものでした。

小学部5年 オスィフシェン海さん

ピクニックの思い出

「わー、勝ったー。」

ぼくと3年生のパートナーが、新聞ゲームのトーナメントで優勝した。新聞ゲームは、ジャンケンをして、負けた方は新聞を半分に折らないといけない。ついに乗れなくなったら負けとなる。

決勝戦で、ぼくたちは、最初の4回のジャンケンで立て続けに負け、片足でなんとか立っている状況だった。しかし、その後3回連続ジャンケンに勝ち、相手がバランスをくずして足が新聞紙からはみでてしまい、ぼくたちの優勝が決まったのだ！賞品の鉛筆2本をもらい、ぼくたちは勝利に吠えた。

このピクニックを通して、3年生と楽しい時間が過ごせた上に、新しい友達ができて本当にうれしかった。次回のピクニックが今から楽しみだ。

小学部5年 大久保 有紗さん

いつもとちがう昼休み

「さいしょはグー、ジャンケンポイ！」

私のクラスは、いつもよりうるさくて、たくさん3年生がいます。この「秋のピクニック」はすごく楽しかったと思います。はじめはみんな静かでしたが、だんだんなれてきて良かったです。補習校では、ちがう学年の子たちと遊ぶことはないの、うれしかったです。もし私が3年生だったら、今、大きい5年生たちをずっと見つめていたと思います。じゃんけん列車は何回も勝ちましたが、私はみんなで楽しむことが一番だと、今でも思っています。全部問題無く出来たので安心しました。来年も楽しみにまっています。

小学部5年 河原 理人さん

「秋の校内ピクニック」

ぼくは、ピクニックゲームの進行役を初めて任せられ、自分にできるかどうかとても不安でした。事前にぼくは、クラスメートとゲームの進行役について、話し合いをし、色々な準備を重ね当日に備えました。

ピクニック当日、うまくできるか不安でしたが、ぼくのクラスメートが「頑張ってるね。」と声をかけてくれて安心しました。2回ゲームをし、2回とも進行役をしました。1つ目のゲームはとても緊張してうまくいきませんでした。2つ目のゲームでは、



緊張が解け落ち着いてゲームの説明をすることができました。みんな楽しくゲームに参加してくれ、「また遊びたい。」という声を聞けたので、やりがいを感じ、うれしく思いました。

ぼくは、クラスメートと「やったねー。」「すごーい。」など、喜びを分かち合うことができました。改めて進行役をやってみて、困っている人のサポートなど大変でしたが、何よりみんなが楽しくゲームに参加してくれた事が本当にうれしかったです。

小学部3年 森山 結花さん

わたしは、高校1年生のへやへ行って昼ごはんを食べました。食べ終わったあと、おねえさんたちと、じんろうというゲームをしました。じんろうだったのは、どちらもこうこうせいでした。自分の名前をしょうかいして、名前のかん字クイズをして、高校生にあててもらいました。あとは、えしりとりもしました。

とても楽しかったです。また、いつかあそびたいです。昼ごはんを食べるのもいつもより楽しかったです。



小学部3年 塩澤 昌和さん

今日は、高校1年生のお兄さんとお姉さん達といっしょに、お弁当を食べました。食べ終わったら、おり紙とかるたをしてくれました。ふだん、高校生のお兄さんと話す機会がないので、とても楽しかったです。また、こんなピクニックデーが楽しみです。

小学部3年 横山 朝子さん

秋ばれの気持ちがいい日に、わたしたちは、上級生と一緒に食べものを食べました。ひかりちゃんとあきちゃんと言う名前で、一緒にメリーランド州にある日本の店の話でもりあがりました。昼休みの時間には、となりのグループをさそって、じんろうゲームを遊びました。上の学年と遊ぶのは、いつもクラスのみなで、おにごっこをして遊ぶのと同じ、楽しかったです。またこうやって上級生と一緒に食べたり遊んだりしたいなと思いました。

